



あらためて言うまでもありませんが - - -



高田町内会会長
宮田 寿雄

今日のコロナ禍のさなか、新年度会長としてあらためて言うまでもありませんが、高田地区8町内会の中で私達高田町内会の役割は極めて大きいです。高田町内会を先頭に全町内会が力を合わせ安心安全な生活の為頑張らましよう。

あらためて言うまでもありませんが、健康が何より大切だと思う事が有りました。会員の皆様健康には十分ご留意下さい。健康関連の情報は町内会としても沢山発信しています。毎月の掲示板、回覧物にご注目下さい。

あらためて言うまでもありませんが、日頃の生活が、何不自由無く安心して安全に暮らせる平和な社会で有る事に気付かされました。

しかしながら新型コロナウイルスの感染拡大防止対策により生活が激変しました。戦争を知らない子供たちの社会で、見えない敵との戦争に成りました。

地球規模の戦いですが、高田町内会会員の皆様、収束に向け防止対策に取り組みましよう。

通常総会中止

4月12日(日)開催予定の令和元年度「高田町内会通常総会」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止から「緊急事態宣言」が出され、「一堂に会する総会」はやむを得ず中止と成りました。

委任状総数147通(その内無効3通、議長委任数7通)により、通常総会議案は全て成立したことをお知らせ致します。総会議案につきましては、全戸配布予定の令和元年度「高田町内会通常総会 議案書」をご覧ください。

今年度の主な行事予定

() 内は場所 ※5月以降分を記載

- 5月17日(日) 第21回高田地区ペタンク大会(高田小) …既に中止決定
- 6月7日(日) 第12回たかたの丘音楽会(高田中) …既に中止決定
- 6月12日(金) 高田地区防災拠点訓練(高田中) …6/12は中止、他に11/17 1/20
- 6月20日(土) 高田東小学校地域防災拠点訓練(高田東小) …既に中止決定
- 6月23日(火) 班長会(高田研修所) 他に10/30 2/14
- 7月5日(日) 環境美化事業(早淵川清掃)
- 7月17日(金) 防犯パトロール 他に12月
- 7月25日(土) 納涼盆踊り大会(高田小)
- 9月5日(土) 長寿のお祝い
- 10月11日(日) 第47回高田地区大運動会(高田中)
- 11月7日(土) 第35回高田地区グラウンドゴルフ大会(高田中)
- 実施日未定 会員交流会

※新型コロナウイルスの影響で中止となる場合があります。

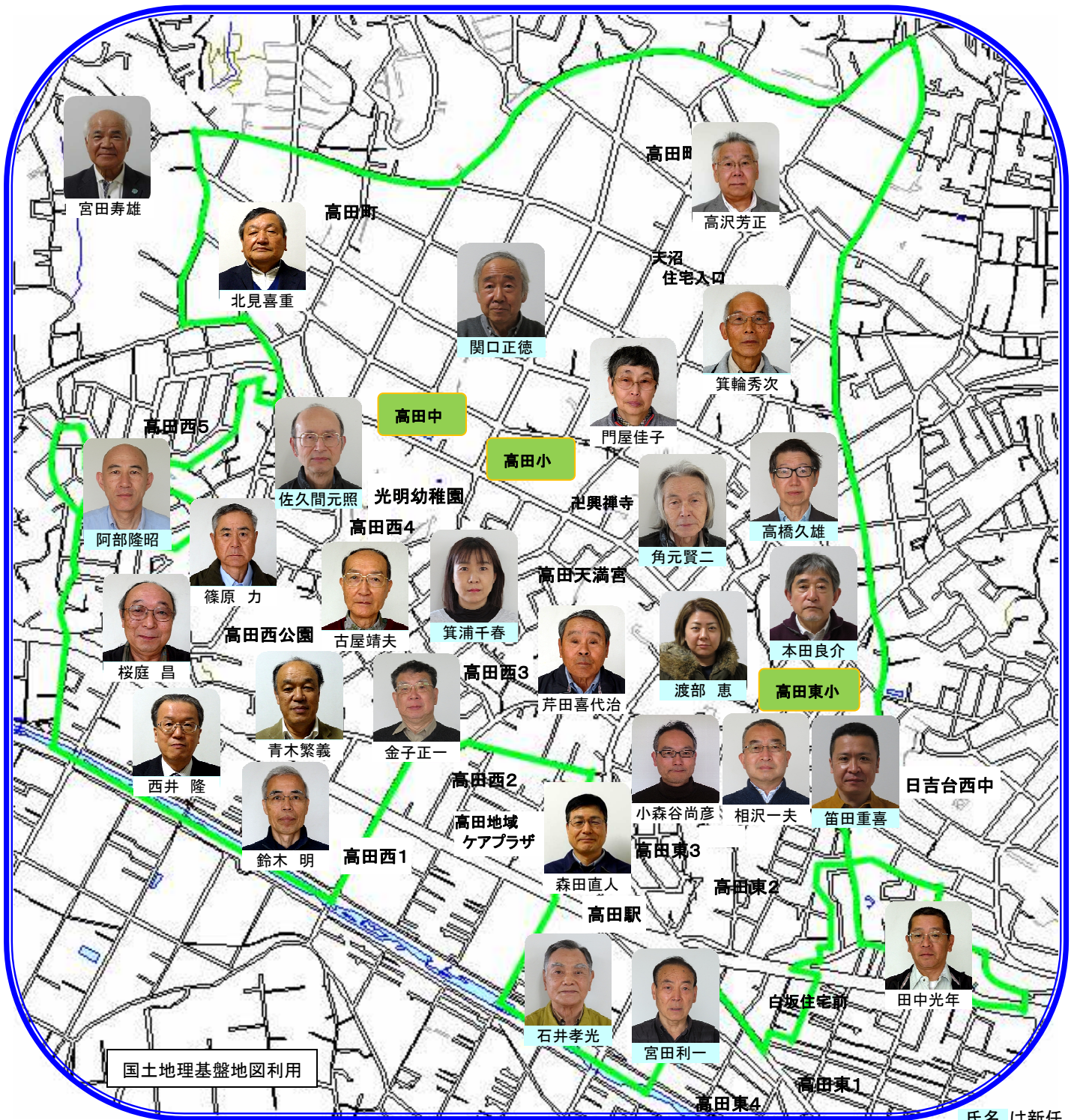
高吉橋歩道の利用開始

高田駅前から新羽、新横浜につながる高吉橋が完成してきました。歩道は3月30日から利用できるようになりました。車道の利用開始はまだ少し先になるようです。高吉橋から早淵川の上流と下流を眺める風景は素敵です。



担当理事の紹介

令和2年4月1日現在



国土地理基盤地図利用

氏名は新任

理事番号	担当	氏名	理事番号	担当	氏名	理事番号	担当	氏名
001	会長	宮田 寿雄	109	福祉保健部	箕浦 千春	207	安全部	本田 良介
101	副会長	北見 喜重	110	研修所管理部長	古屋 靖夫	208	会計	高橋 久雄
102	安全部長	篠原 力	111	福祉保健部	阿部 隆昭	209	スポーツ部	笛田 重喜
103	福祉保健部	佐久間元照	112	スポーツ部	芹田喜代治	210	研修所管理部	渡部 恵
104	総務部	桜庭 昌	202	総務副部長	森田 直人	211	福祉保健部	小森谷尚彦
105	福祉保健部長	西井 隆	203	安全部	宮田 利一	301,302	総務部長	箕輪 秀次
106	会計	鈴木 明	204	総務部	石井 孝光	303	総務部	門屋 佳子
107	副会長	青木 繁義	205	安全部	田中 光年	304	総務部	関口 正徳
108	スポーツ部長 広報委員長	金子 正一	206	副会長 交流会委員長	相沢 一夫	305	福祉保健部	高沢 芳正
						306	総務部	角元 賢二

今回は介護福祉士の本間克之先生による、認知症講座でした。厚生労働省の推計では、2025年には、全国で認知症と軽度認知障害(MCI)の人を含めると1300万人を超えるそうで、決して他人ごとではないようです。講座の最初に認知症クイズがあり、物忘れと認知症の違いを確認させられました。

- ①犬やテレビのような、よく知っているものの言葉が出てこない。
- ②冷蔵庫から財布が出てきた。
- ③料理を自分で作ったのに、作ったこと自体を忘れた。
- ④ケーキなどを腐らせるほどたくさん買う。

この中のどれが物忘れで、どれが認知症か分かりますか？

(①～④全て認知症。)

尚、だれでも認知症になる可能性はあります。予防はできませんが、認知症のケアについて教えてくださいました。



- パーソンセンタードケア…本人の生活歴・性格・こだわり・今まで
の人間関係の傾向などを人として尊重し、真ん中に置いたケアの仕方。
- バリデーション…現実に戻そうとしたり、否定せず「あるがまま」を認め本人の世界に近づこうと務める。強制をしない。
- ユマニチュード…正面から見る・話す。下から手を添える。人間らしく接する。
笑顔でわらっていると楽しく暮らすことができるそうです。周りの方も優しく接してあげるとよいとのこと。

最後に高田ケアプラザの紹介がありました。区役所の出張所のような機関で、認知症等についてご相談に応じてくださいます。参加された方の中にご存じのない方が多くいましたので、地図を載せておきます。

高田地域ケアプラザ 電話 045-594-3601 月～土曜日 午前9時～午後9時
日曜・祝日 午前9時～午後5時

「高田町連合町内会委嘱団体で活動されている高田町内会選出の委員」

高田町連合町内会委嘱団体で活動されている高田町内会選出の委員をご紹介します。各委員会は、日常的に活動されています。会員のみな様のご協力をお願いします。○は新任(敬称 略)

	民生委員児童委員	保健活動推進員	環境事業推進委員
1区	・大場 貴子 ○長澤真理子 ○荒川 進孝 ・宮田 光明 ・青木久美子	・川島 幸子 ・鈴木 雅子 ・木坂 秀子 ・中尾なつ代 ・福原洋一郎 ・芹田 信子 ・西井 千春	・鈴木 昭吉 ・黒瀬 義孝 ・篠原 力 ・桜庭 昌
2区	・寺尾 眞喜 ・田中 貞雄 ・矢野 泰秀	・小堀 雄三 ○渡辺 麻希 ○伊藤 靖子 ○作田 敦子	・斉藤 登 ○鈴木 邦佳 ○大六野純子 ・平田 清治
3区	・三澤美恵子 ・高沢 芳正	・安達みな子 ○小黒千恵子 ・渡辺トキ子	・菊川 真良 ・門屋 佳子
任期	2019年12月～2022年11月	2019年度～2020年度	2019年度～2020年度

	スポーツ推進委員	青少年指導員	明るい選挙推進協議会推進委員	家庭防災員連絡員
1区	・富本 正幸	・荒川 進孝 ○村井 善延	・桑名 孝治 ・高須 和男	・佐野ゑい子 ・野水佐知子
2区	・五明 弘子 ・飯田 司	・荏原 秀次 ・山口まどか	・須賀直比古 ・高橋 俊明	・伊藤いわ子
3区	○白井 浩	—————	・遠藤 照 ○宮田 正 ○宮田 利一	・世戸 美穂
任期	2019年度～2020年度	2020年度～2021年度	2019年度～2020年度	2019年度～2020年度



プラスチック破碎周辺設備

昭和電工は、昭和14年に昭和肥料(株)と日本電気工業(株)が合併して設立された会社ということでした。現在では、資源循環型社会に貢献するため、使用済みプラスチックを分子に戻して製品にする手法(ガス化)で日本最大規模だそうです。

工場見学では、使用済みプラスチック集積場所、破碎機に投入される場所、衣類などの製品を展示してある展示コーナー等を見学。次に広大な工場内をマイクロバスで移動。プラスチックリサイクルプラント前で下車。ガス化工程のプラントの外景を見ながら説明を受けました。

11時ごろ見学終了。

川崎大師付近で昼食。午後は東芝未来科学館 見学。3時ごろ高田駅到着。無事終了 解散。

令和2年1月31日(金)恒例の施設見学会が実施されました。高田町内会関係では、環境事業推進委員と理事、合わせて12名が参加。全体で40名でした。

8時に高田駅を貸切バスで出発。9時すぎに昭和電工川崎事業所到着。

はじめに係員による概要説明。よく質問されることに「昭和電工って、電気工事関係の会社？」だそうです。



プラスチックリサイクルプラント

高田って どんどころ？ -23-

横浜市立高田小学校 -3-

昭和7年4月1日 新田尋常高等小学校に着任した、野路當作校長は挨拶を終えて一息ついた。そこへ高田分教場から、「子供が一人も登校しない」それどころか「先日書いたばかりの門札が、真っ二つに割られ隣の畑に捨てられている」との連絡が入った。登校拒否は保護者がさせたもので、子供達は学校以外のところで自主的に集まり、高学年が低学年の子に勉強を教えていた。紛糾はひと月も続いたが、結局**四大節(※1)**を分校で取り行う。**5・6年がそのまま分校へ通える事(※2)**で妥協した。

※1 ・四方拝 ・紀元節 ・天長節 ・明治節

※2 尋常小学校は4年制、尋常高等小学校は6年制であった。

後日、分校主任をされた小形幹夫先生は、「四大節の時、新田小の奉安殿から天皇皇后両陛下の御真影を借りてくるのだが、本来は頭上高く持たなければならないのを、風呂敷につつんで背中に背負って、4キロ程の砂利道を自転車を持って来た。悪天候の日は大変だった。非国民だったよ」と笑っておっしゃっておられた。戦後、横浜市は新制中学校の新設と小学校の焼失校舎の再建に迫られた。戦禍を受けていない学校の増築は後回しにされた。やむなく安立電気株式会社の倉庫を移築した。その費用の募金で高田住民は、大変苦労した。建物一切を横浜市へ寄付することとし、横浜市立高田小学校として独立出来るように陳情を行なった。ようやく18年の時を経て、昭和25年2月10日に独立認可を受ける事が出来た。(金子正一)

編集後記 新型コロナウイルス感染症の拡大で町内会関係の行事等も軒並み中止・延期・縮小となり、町内会だよりの編集にも苦労がありました。町内会だよりに係わり、6年。この度退くことになりました。会員の皆さん長い間ありがとうございました。今後共、高田町内会だよりをよろしく願いいたします。(M. S)